

大規模更新・修繕の 新たな取り組みと 今後の展望

我が国の高速道路は、国民の生活や経済活動を支える社会基盤として重要な役割を果たしているが、一般道路に比べ大型車交通量が10倍以上と過酷な使用状況に置かれてきた。また、開通からの経過年数が30年以上の区間が半分を超え、構造物の老朽化が進展している。こうした中、建設時に急速施工した箇所や古い基準で設計された箇所など、構造物の更新の必要性や対処方針が明らかになったものについて、2014年度より大規模更新・修繕事業が実施されている。

一方、2014年度から5年に1度の近接目視により実施している法定点検等により、従来の知見にない損傷メカニズムや想定を上回る損傷が判明したことから、新たな大規模更新・修繕等の取り組みについて検討が進められ、2023年6月に改正道路整備特別措置法等が施行された。

今年の技術講演会は、様々な制約条件のもと現在進行中の更新事業や今後の新たな大規模更新・修繕事業について紹介くとともに、今後の構造物の老朽化という課題に講ずるべき取り組みについてご講演いただく。

写真提供：首都高速道路(株) 撮影：(株)共映

参加
無料

日時 2023年 **10**月**5**日(木) 14:00～17:30

会場 (200名) +  ライブ配信
会場：虎ノ門ヒルズフォーラム ホール A

プログラム (敬称略)

14:00～14:05	開会あいさつ	大島 健志	一般財団法人 首都高速道路技術センター 理事長
14:05～14:50	「性能規定に基づく技術基準の整備と マネジメントサイクルの構築」	星隈 順一	国土交通省 国土技術政策総合研究所 道路構造物研究部長
14:50～15:35	「阪神高速道路における大規模更新・修繕事業」	桐間 幸啓	阪神高速道路株式会社 技術部 シニアエキスパート (技術開発担当部長)
休憩 10 分			
15:45～16:30	「首都高速道路の更新事業」	草壁 郁郎	首都高速道路株式会社 計画環境部 担当部長
16:30～17:30	「高速道路政策に関して考えること」	石田 東生	筑波大学名誉教授・学長特別補佐
17:30	閉会		

申し込み方法

参加申込は当センターのホームページ <https://tecmed.or.jp> にアクセスし、
技術講演会参加申込フォームからお申込みください。(8月28日(月)開設)

◎申し込み・問い合わせ先

 一般財団法人
首都高速道路技術センター

【技術講演会事務局】 〒105-0001 東京都港区虎ノ門 3-10-11
TEL:03-3578-5769 FAX:03-3578-5760 E-mail:info@tecmed.or.jp

<https://tecmed.or.jp>

首都高速道路技術センター 


本講演会は、土木学会
認定CPDプログラムです。